

【LGWAN接続メニューをご利用のお客様向け】Managed Firewall/UTM/WAFバージョンアップ実施のお願い

平素よりクラウドゲートウェイサーバーホスティング（以下、CGH）をご利用いただき誠にありがとうございます。
重要なお知らせがございますので、下記のとおりご案内いたします。

概要
先般、弊社より2024年6月7日にメールの送付および、2024年8月30日に弊社ホームページにてお知らせの通り、CGHが提供するManaged Firewall/UTM/WAFメニューにおいて2024年6月24日より新バージョンであるVersion3をリリースし、旧バージョンVersion2においては2025年6月30日に提供を終了しております。
弊社ホームページ：[【重要】Managed Firewall/UTM/WAFの現行バージョンの提供終了とバージョンアップ実施のお願い](#)

LGWAN接続メニューをご利用のお客様への依頼事項
LGWAN接続メニューをご利用のお客様におかれましては、以下の依頼事項 1 ～ 3 をご確認ください、各期日までに確実なご対応をお願いします。
詳細は以降のページをご確認ください。

お客様へ依頼事項	ご案内
1. 対応方法ご回答 【本スライド 右記参照】	「2. バージョンアップご対応」について、方法①または方法②のいずれかを選択し、以下のフォームにご回答をお願いします。 方法①：お客様にて「LGWANユーザ向けポータル公開」をお申込み後、お客様ご自身にてバージョンアップ作業を実施 方法②：お客様にて「LGWANユーザ向けポータル操作代行（構築代行）」をお申込み後、NTT東にてバージョンアップ作業を代行 ご回答先URL： https://forms.office.com/r/TeHQDBqXkT ※2024年11月15日までにご回答いただきますよう、ご協力のほどお願いします。
2. バージョンアップご対応 【スライド 2、3 参照】	以下記載の方法①または方法②のいずれかを選択し、バージョンアップのご対応をお願いします。 方法①「ポータル公開」ご利用手順の場合は、2025年4月30日までにバージョンアップ操作のご対応をお願いします。 方法②「構築代行」ご利用手順の場合は、2025年1月31日までに構築代行のお申込みをお願いします。
3. プロトコル遷移図ご確認 【スライド 4 参照】 ※一部のお客様のみ対象	バージョンアップ対応により一部の通信プロトコル情報が変更されます。それに伴い、一部のお客様におかれましては変更内容をJ-LISに申請登録する必要があります。 一部のお客様のみ対象となります。対象のお客様へは追ってメールをお送りさせていただきます。

【LGWAN接続メニューをご利用のお客様向け】セキュリティメニューバージョンアップご対応

方法①：「LGWANユーザー向けポータル公開」をお申込みいただき、お客様ご自身でバージョンアップ作業を実施いただく

- ポータル公開の詳細は「クラウドゲートウェイサーバーホスティングサービス機能説明書」の「3.2.7.LGWANユーザー向けポータル公開」をご確認ください。
[クラウドゲートウェイサーバーホスティングサービス機能説明書](#)

【ポータル公開用アカウントをお持ちのお客様】※ポータル公開用アカウントをお持ちでないお客様は、事前に【ポータル公開用アカウントをお持ちでないお客様】の対応を完了いただく必要があります。

- ポータル公開利用申請は「様式243_LGWAN_【新ポータル公開】利用申込書兼公開通知書」へ必要事項をご記入ください。
ご記入後、お客様からクラウドゲートウェイサーバーホスティングサービス故障受付窓口へ直接メールにてお申込みいただけます。
- ポータル公開利用申請のメール本文に、「セキュリティメニューバージョンアップ実施の旨」を記載いただくよう、お願いします。

【ポータル公開用アカウントをお持ちでないお客様】

- ポータル公開用アカウント発行からお申込みください。※発行には概ね1ヶ月掛かる場合があります
- ポータル公開用アカウント発行お申込みにつきましては、以下の様式3つをご記入の上、弊社営業担当までお問合せをお願いします。
※ポータル公開用アカウント発行完了後に、ポータル公開利用を申請いただけます。（アカウント発行とポータル公開利用は同時にお申込みいただけません）

お申込み様式	様式の説明	工事費用	備考
様式021_クラウドゲートウェイサーバーホスティング_申込書（変更）1.71	クラウドゲートウェイサーバーホスティングをご利用中にお申込みを実施	2,000円/1申込（税抜） ※お申込み時の基本工事費となります。	
様式241_LGWAN_【ポータル公開】ユーザー管理設定申込書	エンドユーザー向けポータルに接続するためのユーザーの作成、削除を実施	1,000円/1アカウント（税抜） ※様式021->『補助票』シートのメニューより、「エンドユーザー向けポータルのログインID追加」メニューを選択ください（H列「▲選択」を「新規」に、J列「0」に「1」などご希望のアカウント数をご入力ください）	ご記入後、弊社営業担当まで申込のお問合せをお願いします
様式121_アクセス管理設定申込書	エンドユーザー向けポータルへのアクセスをご希望のネットワークからのみに制限する設定を実施	1,000円/1申込（税抜） ※様式021->『補助票』シートのメニューより、「エンドユーザー向けポータルのIPアクセス制限設定変更」メニューを選択ください（H列「▲選択」を「新規」に、J列「0」に「1」をご入力ください）	

- ポータル利用申請後のバージョンアップ実施手順、諸注意の詳細につきましては、「【別紙】セキュリティメニューバージョンアップのユーザー操作手引書」よりご確認ください。

※バージョンアップの通信断時間はManaged FW/UTMにおいて1デバイス約30分程度、Managed WAFにおいて約10分程度発生します。
通信断に関わる目安としては上記となりますが、基盤の状況により超過する場合がありますのでご注意願います。

※クラウドゲートウェイサーバーホスティングにおけるバージョンアップ対応の期限は2025年4月30日までとなります。余裕を持ってお申込み/バージョンアップ作業を実施いただけますようご協力のほどお願いいたします。

【LGWAN接続メニューをご利用のお客様向け】セキュリティメニューバージョンアップご対応

方法②：「LGWANユーザ向けポータル操作代行（構築代行）」をお申込みいただき、NTT東へバージョンアップ作業代行業を依頼いただく

- 構築代行のお申込みにあたり、「様式052_クラウドゲートウェイサーバーホスティング申込書（セキュリティメニューバージョンアップ）.xlsx」をご記入の上、弊社の専用窓口までご送付をお願いいたします。

構築代行_専用お申込み窓口	お申込み受付期間
cgh_sec_mg-ml@east.ntt.co.jp	2024年10月29日～2025年1月31日

■ 構築代行に関する費用

項目	単価(税抜) ※夜間は平日日中帯の2.0倍を乗じた料金
基本工事費	2,000円/1申込
Managed FW/UTM/WAF(シングル構成)バージョンアップ	5,600円/台（平日日中帯） 11,200円/台（夜間・休日時間帯）
Managed FW/UTM/WAF(HA構成)バージョンアップ	10,000円/台（平日日中帯） 20,000円/台（夜間・休日時間帯）

- バージョンアップ作業の実施日時の希望日候補を3つご提示いただけます。候補日は互いに中5営業日の間隔を空けていただきますようお願いいたします。
- バージョンアップ実施日時をご指定いただくことはできませんが、休日夜間帯実施の指定は可能です。（割増工事費）
- サービス側での作業実施はセキュリティメニューのバージョンアップまでとなり、バージョンアップ後の通信確認等は代行作業完了の引渡し後にお客様にて実施となります。
- バージョンアップ以外の代行作業と合わせてお申込みいただくことも可能です。ご希望の場合は本様式をお申込みの際にご連絡をお願いします。
- 構築代行の作業内容は、以下リンク先の「●バージョンアップ(シングル構成・冗長構成 共通)」よりご確認くださいませ。
[FW/UTMオーダーチュートリアル](#)
[WAF オーダーチュートリアル](#)

※方法②お申込みの期限は2025年1月31日までとなります。余裕を持ってお申込みいただきますようご協力のほどお願いいたします。

【LGWAN接続メニューをご利用のお客様向け】プロトコル遷移図の変更について

セキュリティメニュー（Managed Firewall/ UTM/WAF）の ver2→ver3バージョンアップに伴い、一部の通信プロトコル情報が変更されます。それに伴い、一部のお客様におかれましては変更内容をJ-LISに申請登録する必要があります。
プロトコル遷移図の表記変更およびJ-LIS申請は弊社側で実施いたします。

◆バージョンアップに伴うプロトコル情報の変更について

Managed FW/UTMにおいてver2→ver3バージョンアップが行なわれると、一部のサービスオブジェクトの設定内容が変更されます。

例：DNS (UDP/53) → DNS(UDP/53, TCP/53)

⇒通信プロトコルの設定に「TCP」が追加される ※下記詳細ページに記載の「パターン 1」

詳細につきましては、以下リンク先よりご確認ください。

[Version2とVersion3 仕様差分（サービスオブジェクト設定変更） - network-based-security チュートリアル | Smart Data Platform Knowledge Center \(ntt.com\)](#)

◆プロトコル遷移図の変更およびJ-LIS申請について

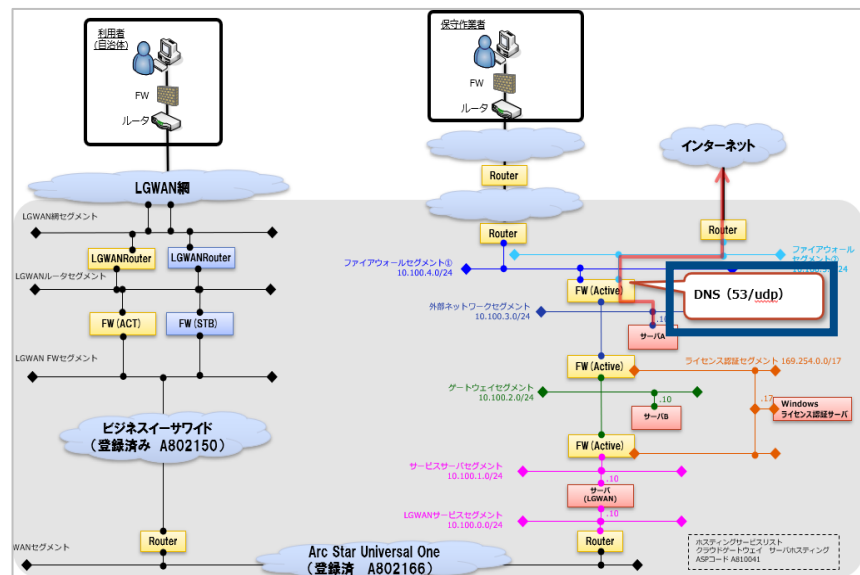
J-LIS申請様式「ネットワークボロジ、プロトコル遷移図」に当該の通信プロトコルを記載しているお客様は、表記を変更する必要があります。

プロトコル遷移図の表記変更および、変更のJ-LIS申請は弊社側で実施します。J-LIS申請に伴うお客様での費用発生はございません。

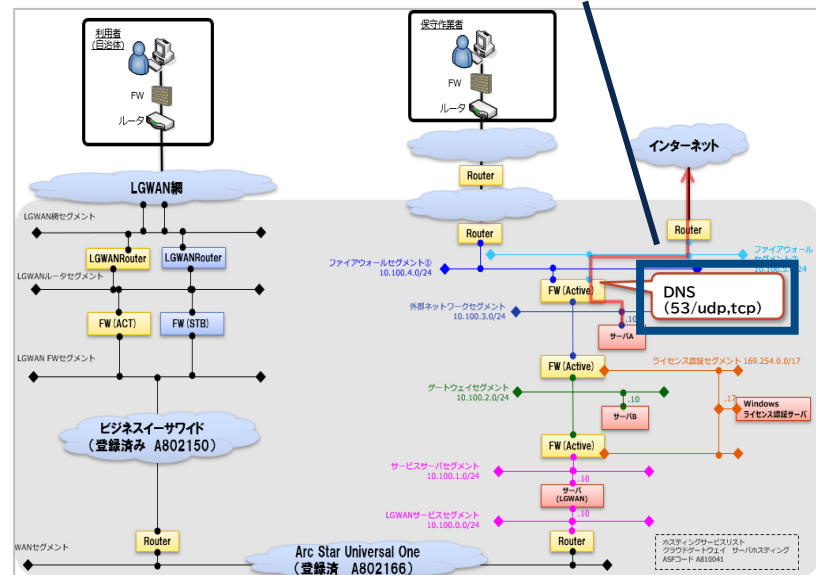
対象のお客様には追ってご連絡させていただきます。 変更版の「ネットワークボロジ、プロトコル遷移図」は順次、対象のお客様へお送りさせていただきます。

<プロトコル遷移図の表記変更イメージ> ※プロトコル遷移図の一部抜粋、表記変更例

変更前



変更後



【LGWAN接続メニューをご利用のお客様向け】ご対応スケジュール

- 1.対応方法のご回答：バージョンアップの対応方法①または②の選択について、2024年11月15日までにご回答をお願いします。
- 2.バージョンアップご対応：方法①「ポータル公開」ご利用手順の場合は、2025年4月30日までにバージョンアップのご対応をお願いします。
方法②「構築代行」ご利用手順の場合は、2025年1月31日までに構築代行のお申込みをお願いします。
- 3.更新版のプロトコル遷移図ご確認：期限等はございません、弊社より更新版のプロトコル遷移図を送付いたしますので、受領後に更新内容をご確認ください。

		2024年度							2025年度			
お客様へ依頼項目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	
1. 対応方法のご回答		お客様	URLご回答 → ▲ 11月15日 ご回答期限									
2. バージョンアップご対応	方法①「ポータル公開」ご利用の手順	お客様	ポータル公開利用申請後、バージョンアップ作業実施 ※ポータル公開用アカウントをお持ちでないお客様はポータル公開用アカウントの申請が必要（発行には概ね1ヶ月程度） 4月30日▲バージョンアップご対応期日									
		お客様	構築代行申請、工事日連絡受領 → ▲ 1月31日 お申込期限									
	方法②「構築代行」ご利用の手順	NTT東日本	構築代行申請受領、工事日調整、順次バージョンアップ作業									
		お客様	プロトコル遷移図受領									
3. 更新版のプロトコル遷移図ご確認 ※一部のお客様のみ対象		NTT東日本	プロトコル遷移図更新、JLIS申請、更版のプロトコル遷移図を順次送付									

※弊社以外のお客様の処理が集中し完了しない可能性があるため、4月末迄のご対応をお願いします。

新バージョンのみご利用
▲旧バージョンご利用不可